



ほんのにわ
みやざきひろかず

庭を作るのが仕事の庭師のおじさん。あるとき、1枚の写真を見つめます。そこには同じく庭師だったお父さんと不思議な植物でいっぱい、庭が写っていました。父と息子の間に流れる思いをふんわりと描きます。(あぶた読書の家所蔵)

読書の家から

あぶた読書の家 (☎ 76-2100)
[時間] 10時～16時20分 [休館日] 木曜日、祝日
みずうみ読書の家 (☎ 75-4702)
[時間] 10時～15時 [休館日] 木曜日、祝日
洞爺総合センター図書室 (☎ 82-5111)
[時間] 9時～16時30分 [休館日] なし

新刊案内

■あぶた読書の家

▲一般▽笑える／こわい

話第1巻「3歳なのに霊能者」

(巻山紗衣／山中聡和)▽笑え

る／こわい話第2巻「予言さ

れた奇跡」(巻山紗衣・山中聡

和)▽笑える／こわい話第3

巻「両極端な結末」(巻山紗

衣・山中聡和)▽終わった人

(内館牧子)▽無暁の鈴(西條

奈加)▽新選組の料理人(門

井慶喜)▽本性(伊岡瞬)▽

つながりの蔵(椰月美智子)

▽君の話(三秋縋)▽ウォー

ターゲーム(吉田修一)

▲児童書▽▽じゃあじゃあび

りびり(まついのりこ)▽靴

屋のタスケさん(角野栄子作

／森環絵)▽またまた、ねえ

どれがいい？(ジョン・バー

ニンガム／松川真訳)▽ぜっ

たいあけちゃダメ！(アンデ

イ・リー／林木林訳)▽あり

がとう(いもとようこ)▽み

えるとかみえないとか(ヨシ

タケシンスケ／伊藤亜紗)

■みずうみ読書の家

▲一般▽下町ロケット

絵本の玉手箱 11月のおはなし会

■日時 ①11月16日(金)14時～15時30分
②11月26日(月)、12月10日(月)10時～11時30分

■場所 ①あぶた読書の家②あぶた母と子の館

■問合せ 佐藤 (☎ 76-2487)

ピノキオの会 読み聞かせ

■日時 ①11月9日(金)14時30分～②12月16日(日)13時～

■場所 ①あぶた読書の家②あぶた母と子の館

■問合せ 松本 (☎ 76-2613)

■洞爺総合センター

▲一般▽風は西から(村

山由佳)▽魔力の胎動(東野

圭吾)▽自然という幻想(エ

マ・アリス)

▲児童書▽▽よるのわがし

やさん(穂高順也作／青山友

美絵)▽どすこいすしずもう

(アンマサコ)

地域おこし協力隊



通信

vol.8

今月の
リポーター
渡邊紀子さん



洞爺湖町では毎年、英国から2人の青年を受け入れて、合併前から数えて今年で28年目を迎えます。

彼らは大学進学前の1年間を利用して、洞爺湖町にボランティア活動に来ています。

例年9月頃来町し、日中は、地元の学校やデイサービスなどで活動し、日中の活動が終わると、剣道や習字、お琴など、習い事をしています。

彼らは、英国での研修・選考を経て、課題の一環として決められた金額を自力で集め、会ったばかりの若者同士がペアを組みます。こうやって来る彼らの1年が、充実したものであってほしいと願います。

そんな彼らを、町と一緒にサポートしているのが、

「洞爺国際交流協会」です。

生活に関わることを手助けする、日本のお母さん、お父さんのような存在です。

洞爺国際交流協会では、英国青年の歓迎迎会のほか、クリスマス会、ハロウィンなどのイベントも開催しています。

英国青年による英会話教室は毎週水曜日19時から洞爺総合センター2階で行っています。興味のある人はぜひ一度覗いてみてください。色々な話題を通して自然に会話が始まるような楽しい授業が待っています。

詳細は洞爺国際交流会代表メールの toyakokuryu@gmail.com まじお問い合せください。Facebookは <https://www.facebook.com/toyakokusaikouryu/> です。